

働き方改革

業務支援クラウドサービス

工数短縮

労務負荷軽減

ヒューマンエラー低減

RepoBox

レポボックス

<https://go.repobox.jp/>



資料配布と回収を伴う
煩雑な業務を
トータルサポートする
クラウドサービス

提供：一般財団法人 国土技術研究センター

RepoBox とは

RepoBox は、業務の依頼者と提出者を、クラウドで効率的にサポートする業務支援サービスです。

これまで個別に行ってきた資料の配布や書類の回収、質疑の応答などをシステム上で一元管理するもので、労務負荷を大幅に軽減でき、ヒューマンエラーの発生数を低減させ、業務の工数短縮にもなります。調査の依頼を受ける側も、わかりやすく手戻りが少なくなるなど、効率的に業務を進めることができます。

RepoBox のメリット

見える化で作業効率アップ

業務情報を共有し、いつでも提出状況がわかる

仕組み化で属人的作業を解消

資料配布・書類回収・質問回答・連絡等を一元管理

手続きの簡潔化で回収率アップ

誰でもわかりやすく、使いやすい操作で回収できる

業務サイクル全体の効率化を実現



働き方改革

リアルタイム
マネジメント

依頼者あるいは依頼チームが業務の進捗状態をリアルタイムに把握＆管理できます。

時間とコストの
効率化

業務全体の DX により、資料配布や回収などの運用に係る時間とコストが大幅に削減できます。

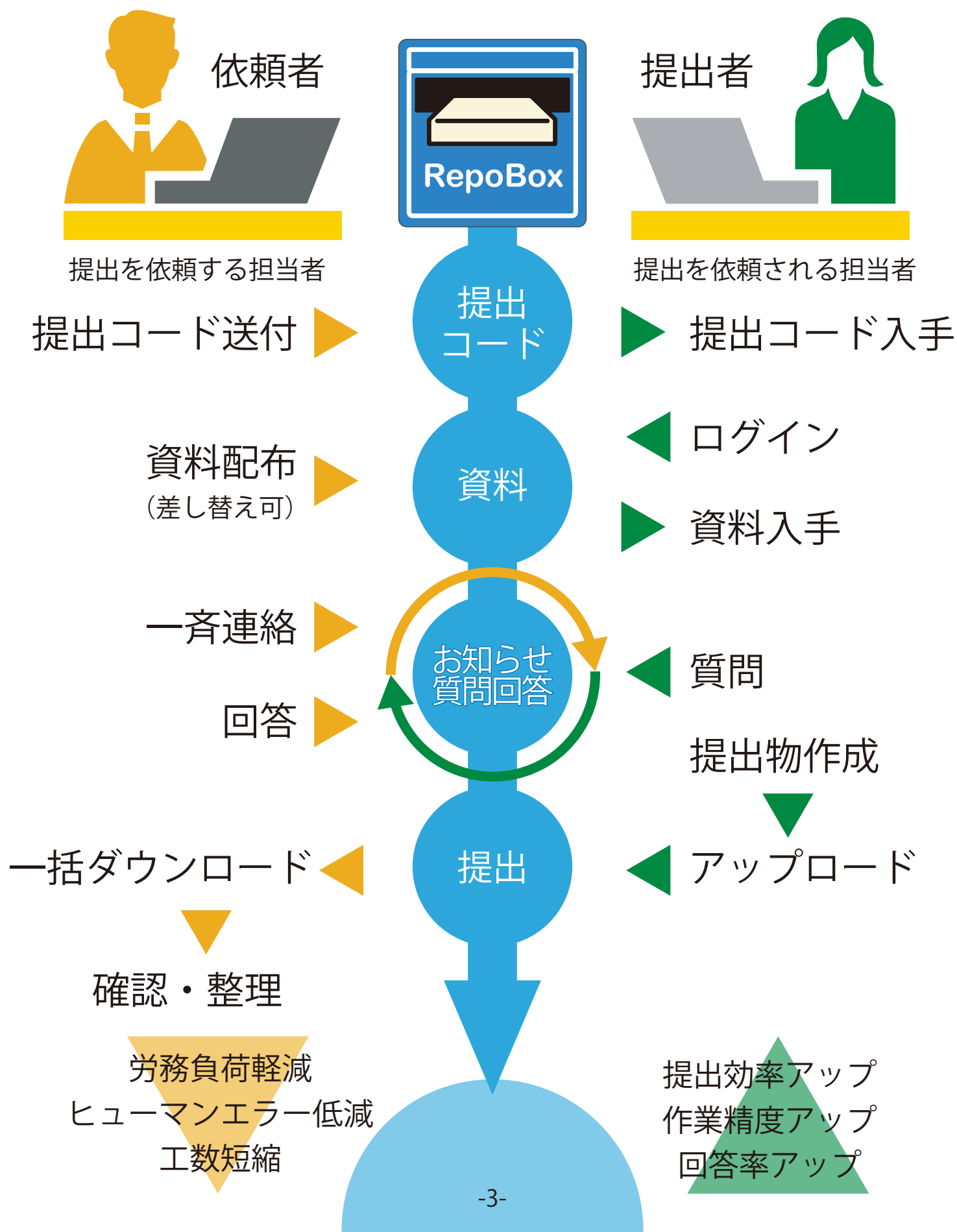
回収率と
精度を向上

業務プラットフォームの一元化により、依頼者と提出者の両者に負荷なく効率性を高めます。

RepoBox のシステム概要

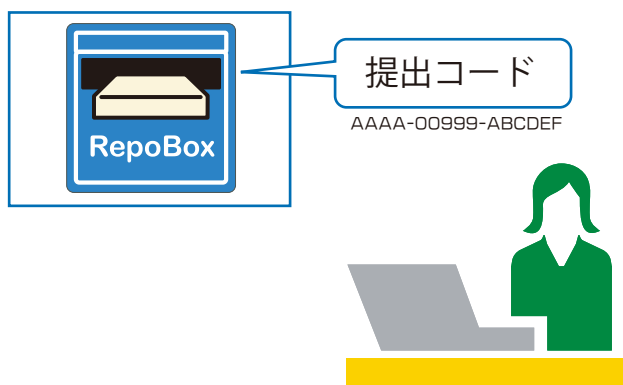
RepoBox のしくみ

RepoBox はシステムを中心に、依頼者と提出者の業務を簡単・確実に、わかりやすく進行するクラウドサポートシステムです。合理化により、業務ライフサイクル全体の効率化を実現します。



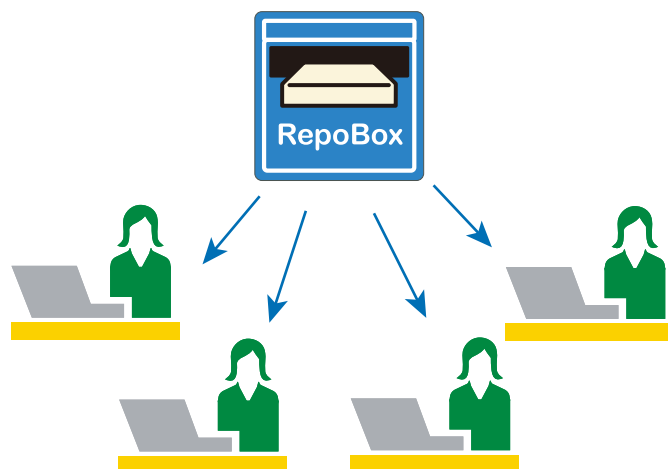
提出コードによるアクセス

高いセキュリティを確保するため、提出者ごとに発行し配布される「提出コード」を入力した人だけがアクセス可能となります。「依頼する担当部署はわかるが担当者がわからない」ような場合でも、適切な回答者に依頼を行うことが可能で、メールアドレスがわかっている場合には一斉配布も可能です。



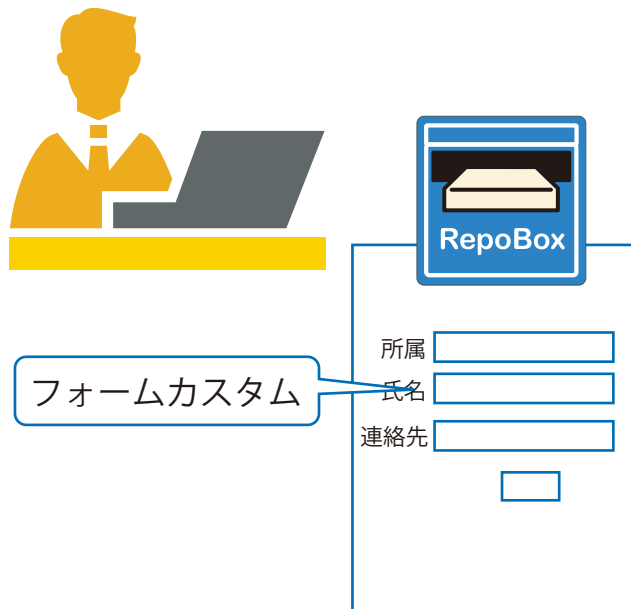
一斉／個別メール配信

提出者全員あるいはステータス別に、依頼者からお知らせメールの送信ができます。資料追加や提出期限のお知らせの一斉送付、回答で差戻しが必要な場合など、提出者への個別連絡にも利用できます。



自由度の高い提出パターン

書類の提出だけでなく、カスタマイズが可能な入力フォームを設置して、さまざまな情報を取得することもできます。また、複数の提出ファイルにも対応し、ファイルの種類や容量を制限することも可能です。



進捗のステータス管理

提出状況をステータスで管理することで、進捗状況をリアルタイムに把握し双方の受領状況を共有できます。

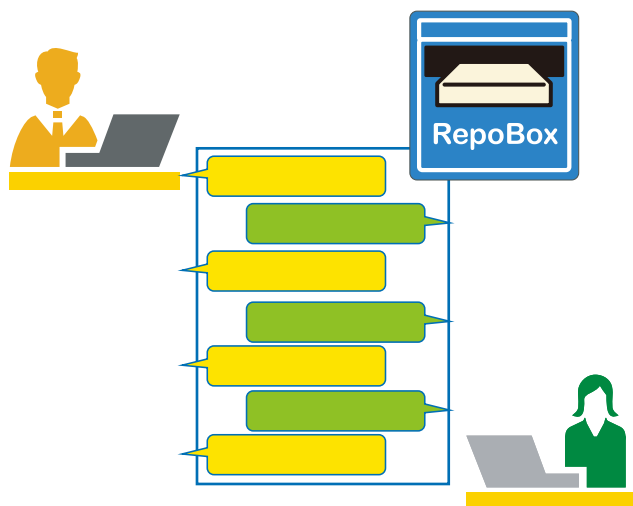
〈発行された提出コードの標準ステータス〉

- 未登録** 対象の提出者が未登録のもの
- 未提出** 提出者が情報を入力中のもの
- 提出済** 作業を終え「提出済」を宣言したもの
- 確認済** 依頼者が提出済の内容を確認したもの
- 差戻し** 依頼者が差し戻したもの

調査開始から終了まで、業務サイクル全体を DX 化

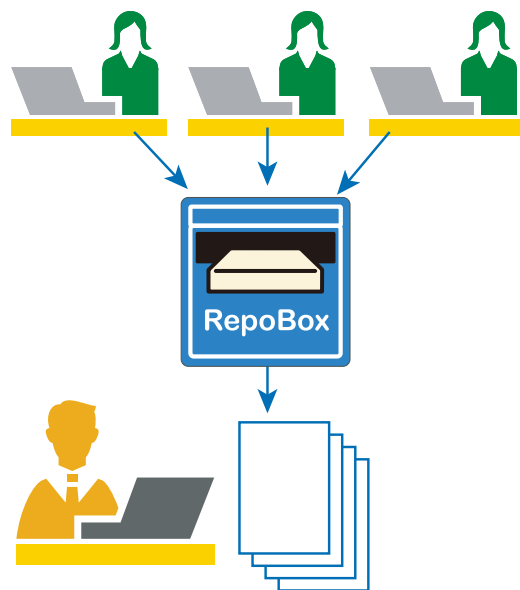
チャット型連絡機能

質問回答や、業務連絡などを、RepoBox に内蔵のチャット機能で行うことができます。
質問に対しての回答や調査内容変更などの情報も素早く共有・取得できます。



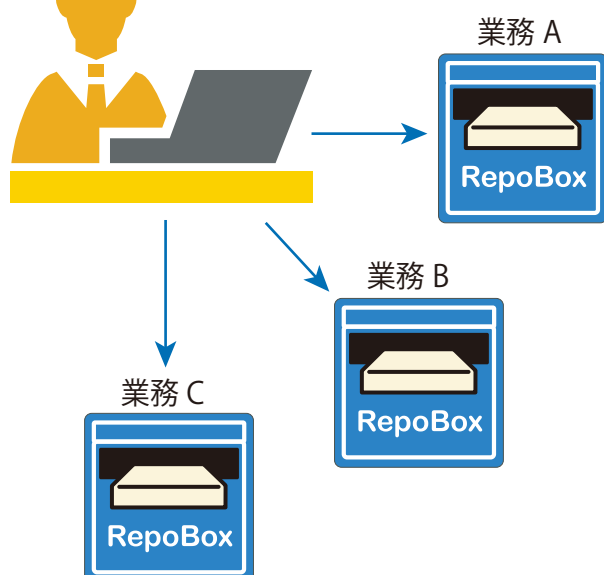
提出ファイル一括ダウンロード

提出された資料は提出者毎に番号を付けたファイル名で、一括してダウンロードできます。差分のみのダウンロードも可能です。



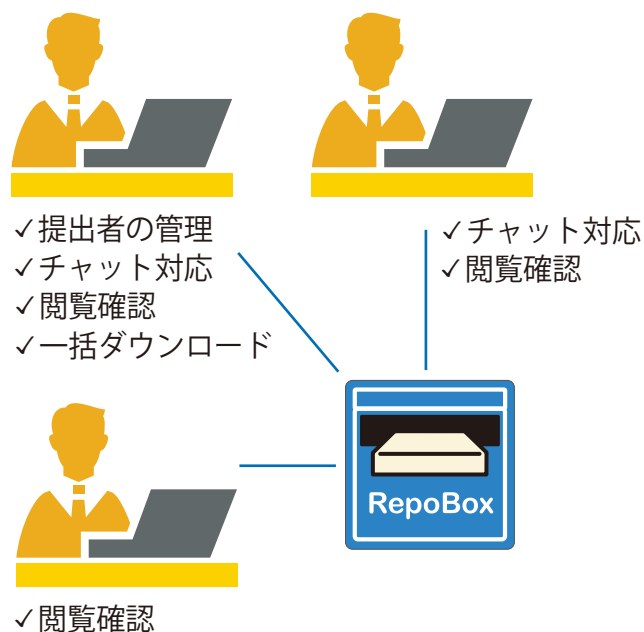
複数業務を並行できるタスク管理

RepoBox では「タスク」として複数業務を個別に運用でき、タスクごとに異なる管理者・提出ルール・期間（アーカイブ含む）などを設定することが可能です。



複数の管理者に権限を付与

実務に合わせ各依頼者に多段階の管理権限を付与し、チームとして管理できます。提出担当者が異動変更になった際も高いセキュリティを確保しながら引継ぎが可能です。

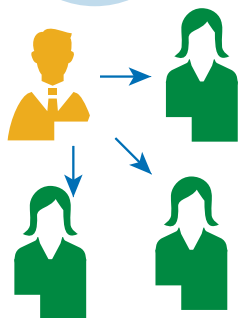


想定される利用場面

特定多数からの資料回収

- ・商業イベント書類の回収
- ・出版のための原稿管理
- ・学会発表用論文の収集
- ・入札提案資料の回収
- ・教育現場でのレポート回収
- ・多拠点や企業からの定期報告
- ・助成金事業の追跡調査
- ・会員企業からの書類提出
- ・市場調査 / 統計調査の実施
- ・セミナーや講習会での課題提出

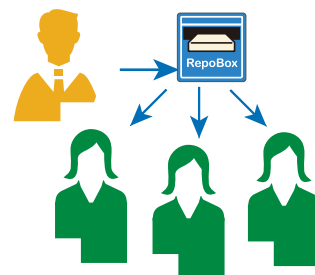
提出者ごとに
個別の提出コードを
配布する



不特定多数からの資料回収

- ・公開公募型の企画提案
- ・大規模なアンケートの実施
- ・業界各社からの資料回収
- ・各種手続き書類の受付
- ・願書の受付プラットフォーム

提出者全員に
共通の提出コードを
配布する



RepoBox の利用実績

■短期小規模での利用から大規模運用まで幅広く利用可能

→国土交通省の公的調査や政策運用に関する書類回収（25000 件～）での利用

→組合企業からの資料提出やアンケート回収

RepoBox のセキュリティ

システムのセキュリティ対策

- ・経済産業省クラウドセキュリティ基準に準拠
- ・暗号化やデータの二重化、サーバの常時監視、不正アクセス対策の実施
- ・国内データサーバー（AWS region-J）利用

機能としてのセキュリティ対策

- ・提出コードの利用を厳密に管理。不正利用による情報漏洩を防止
- ・利用ログを提出者にも共有。意図しない利用等を早期に検知
- ・提出された情報の利用状況（ダウンロード）を常時監視し、管理者と共有

お
問
合
せ
先

一般財団法人 国土技術研究センター <https://www.jice.or.jp>

住所：〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-12-1 ニッセイ虎ノ門ビル9F

TEL：03-4519-5005

URL：<https://go.repobox.jp/>

（共同開発・保守：有限会社辰巳システム）